



○新中学校再編計画について ○新中学校再編計画、対案について

その他の質問

- ・企業誘致について
- ・能登半島地震に伴う福祉避難所開設について



森かよ子
議員

議 優政一心会
校案が望ましいと思われる具体的な見解、また市民の要望を受けて統廃合の検討を進めたならば、市民の要望で立ち止まって検討できないか伺う。

議 中部中学校案より勝山高校案が望ましいと思われる具体的な見解、また市民の要望を受けて統廃合の検討を進めたならば、市民の要望で立ち止まって検討できないか伺う。



理 再編計画の策定後、基本計画を検討する中で、現場の教員をメンバーとするワーキングチーム会議において協議を重ねた。新中学校においては、県内の越前地域や美浜・若狭地域のように連携クラスを単独の学級としては設置せず、中学3年生全員を対象とした高校教員によるサポート授業を行うといった形態で、中高連携を進める方針として、県教育委員会には、基本計画案の進捗状況の報告の中で説明させていただいている。

議 再編計画の策定後、基本計画を検討する中で、現場の教員をメンバーとするワーキングチーム会議において協議を重ねた。新中学校においては、県内の越前地域や美浜・若狭地域のように連携クラスを単独の学級としては設置せ

り、連携クラスとして発展学習（先取り教育など）を行う内容で県から承諾を得たが、現在、連携クラスはなくなつてある。県に照会した内容に変更があった場合、このまま建設を進められるのか伺う。

理 再編検討委員会の答申に記載された連携クラスと勝山高校併設案について述べられており、少子化の進行が見込まれる勝山市での教育のあり方を鑑み、中学校の統合にあたっては高校に近接した環境の中で、中高連携による質の高い教育の推進や教員の交流による意欲・資質の向上など、中学・高校の生徒・教職員双方にとってメリットが多く考えられることを踏まえての判断であったとお伝えしている。

また、立ち止まって検討できなかつては、勝山市立中学校再編検討委員会の答申を踏まえ、市議会をはじめ市民の皆様のご意見等を踏まえた協議を積み重ねて再編計画及び基本計画を策定し、現在、開校準備を進めているところであり、できるだけ早く子どもたちに良い教育環境を提供できるよう努めたい。



浦上雄次
議員

議 中部中学校案より勝山高校案が望ましいと思われる具体的な見解、また市民の要望を受けて統廃合の検討を進めたならば、市民の要望で立ち止まって検討できないか伺う。

○中学校再編計画について ○かつやまWakuWaku文化フェスタについて



○中学校再編計画について ○かつやまWakuWaku文化フェスタについて

議 部活動など、定時以外のバス利用について、部活動に参加して帰りのバスに乗れない生徒は自家用車の迎えになるのか。朝夕定時以外での運行が必要な場合はどう対応するのか見解を伺う。

理 子どもたちが安全安心に登下校するための移動手段については、路線バスを活用したスクールバスの運行を検討している。現在、市内各地区からそれぞれ朝1便、夕方2便を運行することを想定しており、今後、市内10路線のルートや発着時間などを各地区の状況を確認しながら検討していく。帰りのバスの便については、現在のところ、放課後学校で活動をしない生徒、部活動などの活動をする生徒がそれぞれ下校できるよう、出発時間が異なる2便を想定している。定時定路線で運行する形となるため、部活動終了時刻を順守し、乗り遅れることができないように配慮したい。また、日中においては、令和9年度までにフルデマンドバスを導入する予定であり、急な遅刻や早退をする生徒がいた場合も柔軟な対応が可能となる。

理 来年度は奏者の方々とともに素晴らしいステージを作り上げられるよう、適切な音響の調整や機材の確認を行うとともに、リハーサルを念入りに実施し、本番でのトラブルがないよう努めていくいたい。完璧な音響を要求するものについては、市民会館のホールがいいと考えている。また、市民会館並みの音響がなくとも、ジオアリーナで大勢の人々に聞いてもらえるような形で演奏していただけるよう、奏者の方と事前に確認を取りながら実施したいと考えている。